

那須塩原市道路整備基本計画 報告書(案)

平成18年 3月

那須塩原市

目 次

序. 目的と全体構成	1
1. 那須塩原市の概況	3
2. 交通現況と問題点	12
3. 道路整備を取り巻く環境変化	19
4. 上位関連計画	23
5. 将来交通需要の予測と評価	28
6. 将来道路網計画の検討	42
7. 整備優先順位の検討	51
8. 整備推進方策の検討	58

序. 目的と全体構成

(1) 業務の目的

那須塩原市は、平成17年1月1日に旧黒磯市、旧西那須野町、旧塩原町が合併して誕生した都市である。合併に伴い策定された新市建設計画に基づき、市民生活の向上や地域経済の活性化を図るため、広域幹線道路から生活道路まで体系的に整備し、地域の一体性の確保や均衡ある発展に努める必要がある。

また、自動車交通需要の伸びは、近年社会経済の変化により、当初の見通しに比べて低下傾向となっており、このような交通需要の変化への対応が求められている。

このようなことから、新市の都市構造や交通需要の変化を捉え、将来道路網の整備計画を策定し、道路整備の指針とするものである。

(2) 対象地域

那須塩原市全域（592.8km²）を対象とする。

(3) 計画の期間

「新市建設計画」を踏まえ、比較的早期に検討すべき路線を計画し、計画期間は、平成18年度から平成27年度までの10年間とする。

(継続して事業を実施する路線、新規に事業を実施する路線など)

(4) 調査の全体構成

